

赤酢飯ーあかにし(コナガニシ)

「あかにしは、赤（酒粕）酢飯に絶対合わない」と思い込んで、ずっと（通常の）白酢飯と組合せ、いただき続けていた。結論は、先入観・固定概念・思い込み・決めつけ・偏狭な常識・・・が「多大なる機会損失を産み出す原因となる」ことである。これは、お鮓に限ったことではなく、世の中の多くの事柄に適合するような気がする。既知の領域以外



（未知領域）において、明らかに不可と類推されるもの以外は「やってみなければ分からない」が正解となり得るのであろう。やってみて「やっぱりダメだった」も当然あるが、「これもアリ」や「こっちの方が断然よい」も少なからず、あるはずである。

なぜ、「このネタは、絶対合わない」としてしまったのだろうか。脳内整理し、まずは、当ネタを全否定してみたが、他にもっと硬い貝もあるし、唯一無二の独特な風味も否定どころか、とても好いし、旨味も濃い。赤（酒粕）酢飯との相性もやってみると、好い。と「全否定」は、ことごとく覆され、「全否定の全否定」となる「逸品」と気付いた。

「最後ではなく最期にいただきたい1貫の一つ」であることに相違ないが、歯が弱り、咀嚼する力もなく、嚥下すれば違うところに行くのも、もう間近なのかも。今の内。